

クモマベニヒカゲ低標高地の記録 高島 昭

筆者は1994年、北海道糠平～然別湖間の幌鹿峠(標高約850m)でクモマベニヒカゲを採集した。この付近での本種の記録はないと思われ、またかなり低標高での記録であるので報告しておく。

4-VIII-1994 1♂ 上土幌町幌鹿峠(alt. 850m)

北海道における本種の分布は、利尻島、大雪山系、ニセイカウシュベ山、平山、武利岳、石狩岳、ニペソツ山、三国峠、クマネシリ山、石北峠などが知られているが、幌鹿峠は最も近い既知産地であるニペソツ山から約15km離れている。北海道中央山地での垂直分布は、1,500～1,900mが中心で、三国峠、石北峠など900m前後の低標高地でも得られたことがあるが、これらの産地は他の産地との連続性があり、ベニヒカゲと混生していることが知られている。

採集地は幌鹿峠からナイタイ牧場方面へ続く林道沿いで、付近は林床にはチシマザサが繁茂したダケカンバの疎林である。他にコヒオドシ、エルタテハ等のタテハ類が多く見られたが、ベニヒカゲとの混生は認められなかった。

会費の納入について

1997年度の会費を同封の振替用紙を御利用の上、納入下さいますようお願いいたします。

1997年度会費 3,000円

郵便振替 01100-6-

姫路昆虫同好会 相坂耕作方

寄稿者一覧(五十音順)

相坂耕作(あいさかこうさく)
 稲田和久(いなだかずひさ)
 大貝英雄(おおがいひでお)
 岡本 清(おかもとときよし)
 奥谷禎一(おくたにていいち)
 相馬明直(そうまあきなお)
 大東康人(だいたうやすと)
 高島 昭(たかしまあきら)
 高橋寿郎(たかはしとしお)
 花岡 正(はなおかただし)
 広畑政巳(ひろはたまさみ)
 唐土洋一(もろこしよういち)